

**株式会社山善との共同 PPA 事業「D a y Z p o w e r」の第 1 号案件が決定
～日本製紙クレシア株式会社 開成工場に導入～**

2022 年 10 月 12 日
大阪ガス株式会社
Daigas エナジー株式会社

大阪ガス株式会社（社長：藤原正隆、本社：大阪市中央区）の 100%子会社の Daigas エナジー株式会社（社長：井上雅之、本社：大阪市中央区、以下「Daigas エナジー」）は、株式会社山善（社長：長尾雄次、本社：大阪市西区、以下「山善」）と立ち上げた共同 PPA*事業「D a y Z p o w e r（デイズパワー）」の第 1 号案件として、日本製紙クレシア株式会社（社長：福島一守、本社：東京都千代田区、以下「日本製紙クレシア」）への導入が決定したことをお知らせいたします。

D a y Z p o w e r は、Daigas エナジーと山善の共同 PPA 事業であり、山善が同社のお客さまや取引先を中心に提案を行い、Daigas エナジーは太陽光発電システムのエンジニアリングや維持管理等を行うものです。

両社は日本製紙クレシア 開成工場（神奈川県足柄上郡）に太陽光発電システム（439kW）を設置し、発電した再生可能エネルギー100%の電気を 2023 年 3 月から 20 年間にわたり日本製紙クレシアに供給・販売する予定です。年間発電量は約 50 万 kWh を、年間 CO2 排出削減量は約 197 トンを見込んでいます。

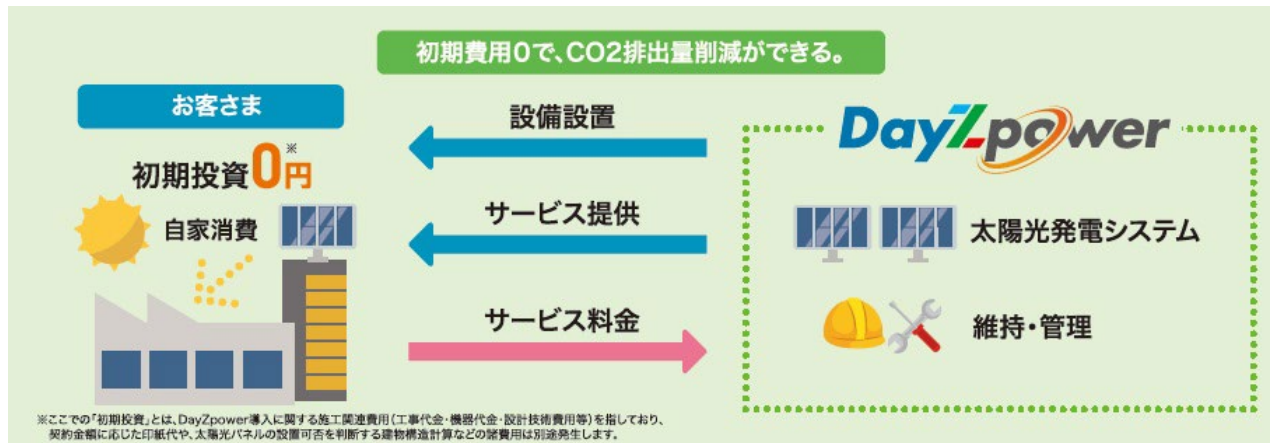
Daigas グループは、2021 年 1 月に「Daigas グループ カーボンニュートラルビジョン」を発表しました。Daigas エナジーと山善は、より多くのお客さまに D a y Z p o w e r をご採用いただくことで、お客さまの課題を解決するとともに、社会課題であるカーボンニュートラル社会の実現に貢献してまいります。

*PPA：「Power Purchase Agreement」の略で、発電者と電力消費者の間で締結する電力販売契約（太陽光発電 PPA モデル）

【日本製紙クレシア 開成工場】



【DayZpower（デイズパワー）の共同事業スキーム図】



以上